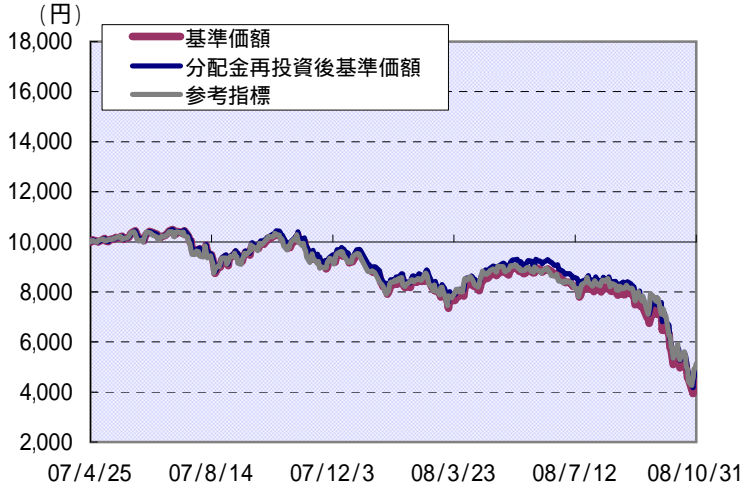


2008年10月31日現在

基準価額: 4,566円
純資産総額: 68.0億円

設定日: 2007年4月25日
決算日: 毎月15日(休業日の場合は翌営業日)
信託期間: 無期限

設定来基準価額推移



期間別騰落率 (%)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド(分配金再投資)	-28.95	-43.77	-46.28	-52.55	-	-	-51.65
参考指標	-29.90	-38.73	-41.72	-50.07	-	-	-48.63

分配金実績(円)(1万口当たり、税引前)

設定来累計		480円					
決算日	07/7/17	07/8/15	07/9/18	07/10/15	07/11/15	07/12/17	
分配金額	30	30	30	30	30	30	
決算日	08/1/15	08/2/15	08/3/17	08/4/15	08/5/15	08/6/16	
分配金額	30	30	30	30	30	30	
決算日	08/7/15	08/8/15	08/9/16	08/10/15			
分配金額	30	30	30	30			

参考指標: MSCIコクサイ高配当利回りインデックス(円換算ベース)50%+S&Pシティグループ・ワールドREITインデックス(円換算ベース)30%+S&P GSCIトータル・リターン・インデックス(円換算ベース)20% (設定日を10,000として指数化)

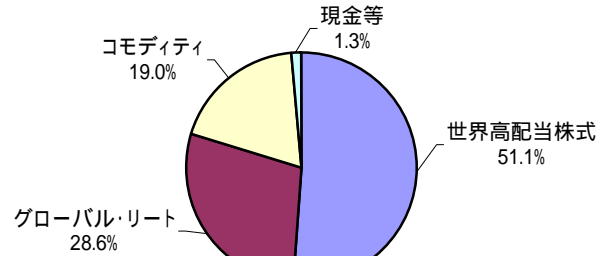
本ファンドの信託報酬率は年率1.4805%(税込)であり、上記の基準価額、分配金再投資後基準価額およびファンドの期間別騰落率は信託報酬控除後のものです。分配金再投資後基準価額は税金控除前の価額です。分配金再投資後基準価額およびファンド(分配金再投資)の騰落率とは、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額および騰落率です。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。本ファンドの騰落率を参考指標と比較して評価することは、特に1年未満程度の短期間については資産の評価時点や評価為替レート等の差異の影響が相対的に大きく、必ずしも適切でない場合がありますのでご注意ください。また、参考指標には直接投資することできません、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておられません。

(ご参考)基準価額変動の要因分析(1万口当たり、円)

	当月	設定来	
前月末基準価額	6,462	(設定時) 10,000	
当月末基準価額	4,566	4,566	
差異	-1,896	-5,434	
基準価額変動要因	世界高配当株式	-659	-2,483
	資産要因	-381	-1,738
	為替要因	-278	-744
	グローバル・リート	-780	-2,029
	資産要因	-591	-1,711
	為替要因	-189	-318
	コモディティ	-421	-245
	資産要因	-370	+60
	為替要因	-51	-305
	分配金	-30	-476
	信託報酬	-7	-203
	その他	+1	+0
	合計	-1,896	-5,434

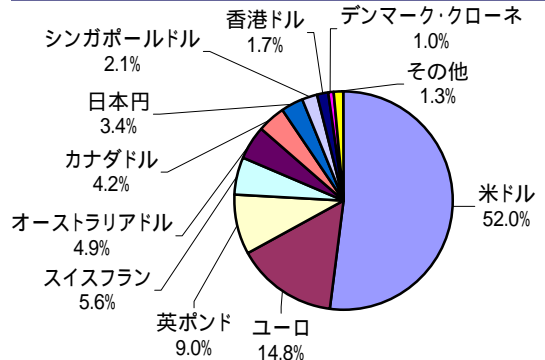
上記は簡便法に基づく概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。各要因の数値は円未満を四捨五入して表示しているため、その合計は各要因の合計と合わないことがあります。

資産配分比率



上記は各投資信託証券の組入比率です。

通貨配分(実質組入比率)



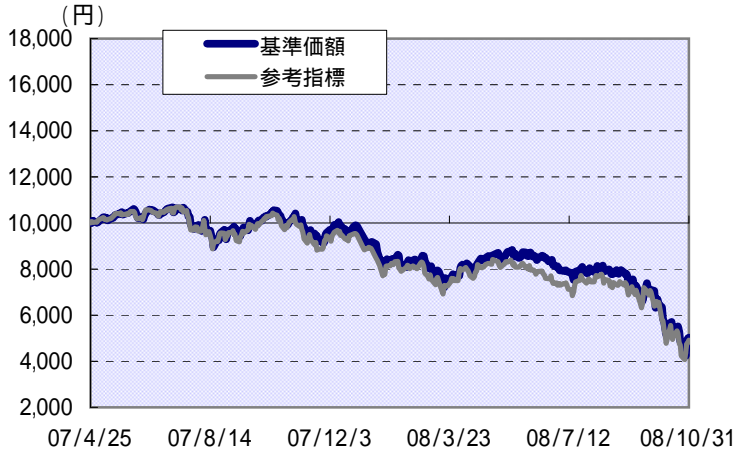
実質組入比率とは、本ファンドが投資信託証券を通じて組入れている各通貨の比率です。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合もあります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。

組入れファンド GSグローバル高配当株式マザーファンドの運用状況

2008年10月31日現在

基準価額の推移



期間別騰落率 (%)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-20.54	-37.55	-40.78	-51.04	-	-	-49.75
参考指標	-24.99	-34.89	-40.24	-52.20	-	-	-50.87

上記は本ファンド(三ツ星レシビ)が組入れているマザーファンドの実績であり、本ファンドそのものの実績ではありません。マザーファンドにおいては、信託報酬および信託事務の諸費用の負担がないことにつき、ご注意ください。

参考指標: MSCIコクサイ高配当利回りインデックス(円換算ベース)(設定日を10,000として指数化)

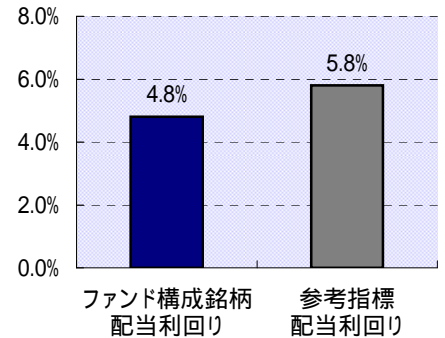
ファンドの騰落率を参考指標と比較して評価することは、特に1年未満程度の短期間については資産の評価時点や評価為替レート等の差異の影響が相対的に大きく、必ずしも適切でない場合がありますのでご注意ください。また、参考指標には直接投資することではなく、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておられません。

組入上位銘柄*

合計 56銘柄

配当利回り

順位	銘柄名	国名	セクター	比率
1	TOTAL SA	フランス	エネルギー	4.8%
2	VODAFONE GROUP PLC	イギリス	電気通信サービス	3.7%
3	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	金融	3.7%
4	HSBC HOLDING	イギリス	金融	3.2%
5	E.ON AG	ドイツ	公益事業	3.1%
6	VIVENDI	フランス	一般消費財・サービス	3.0%
7	NESTLE SA	スイス	生活必需品	2.7%
8	AT&T INC	アメリカ	電気通信サービス	2.5%
9	WASTE MANAGEMENT INC	アメリカ	資本財・サービス	2.3%
10	NOVARTIS AG	スイス	ヘルスケア	2.3%

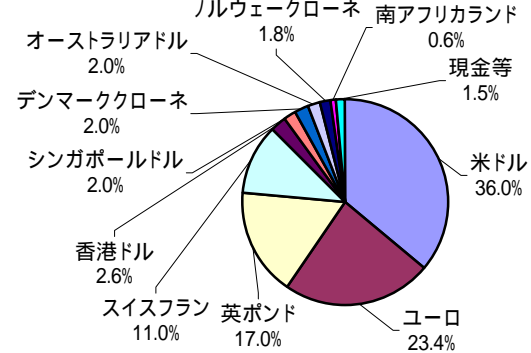
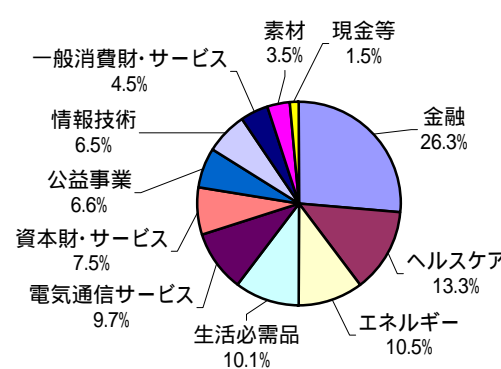
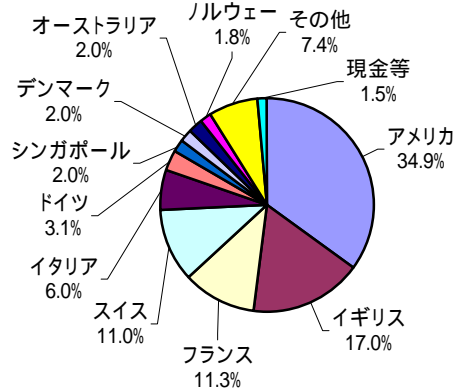


上記のファンド構成銘柄配当利回りは、費用、税金控除前のものです。また、実際の分配金利回りとは異なります。

国別構成比率*

業種別構成比率*

通貨別構成比率*



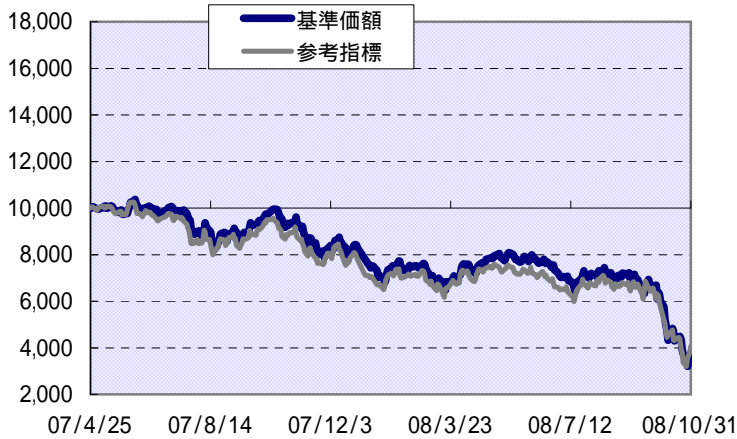
*比率はマザーファンドの対純資産総額比です。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見直し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合もあります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。

組入れファンド ゴールドマン・サックス グローバルREITマザーファンドの運用状況

2008年10月31日現在

基準価額の推移



期間別騰落率 (%)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-38.67	-48.07	-52.47	-60.27	-	-	-62.60
参考指標	-35.68	-39.78	-45.21	-55.79	-	-	-59.38

*設定来の騰落率は、2007年4月25日を基準に算出しています。

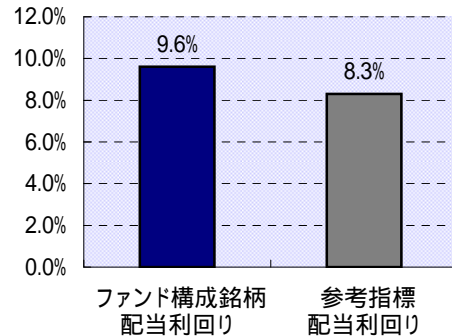
上記は本ファンド(三ツ星レシビ)が組入れているマザーファンドの実績であり、本ファンドそのものの実績ではありません。マザーファンドにおいては、信託報酬および信託事務の諸費用の負担がないことにつき、ご注意ください。マザーファンドの基準価額および参考指標は、本ファンドの設定日(2007年4月25日)を10,000として指数化しています。参考指標: S&Pシティグループ・ワールドREITインデックス(トータル・リターン、円換算ベース)
ファンドの騰落率を参考指標と比較して評価することは、特に1年未満程度の短期間については資産の評価時点や評価為替レート等の差異の影響が相対的に大きく、必ずしも適切でない場合がありますのでご注意ください。また、参考指標には直接投資することではなく、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておられません。

組入上位銘柄*

合計 65銘柄

配当利回り

順位	銘柄名	国名	セクター	比率
1	ウエストフィールド・グループ	オーストラリア	小売・商業施設	6.8%
2	ユニベイル・ロダムコ	フランス	多業種投資型	4.5%
3	プリマリス・リテール・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	カナダ	小売・商業施設	4.2%
4	サイモン・プロパティーズ・グループ	アメリカ	小売・商業施設	3.8%
5	コミナー・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	カナダ	多業種投資型	3.0%
6	ボストン・プロパティーズ	アメリカ	オフィス・産業用施設	2.4%
7	アセダス・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	シンガポール	多業種投資型	2.3%
8	パブリック・ストレージ	アメリカ	貸倉庫	2.1%
9	ペー・ールドハファー	オランダ	多業種投資型	2.1%
10	ミッド・アメリカ・アパートメント	アメリカ	住宅	2.0%

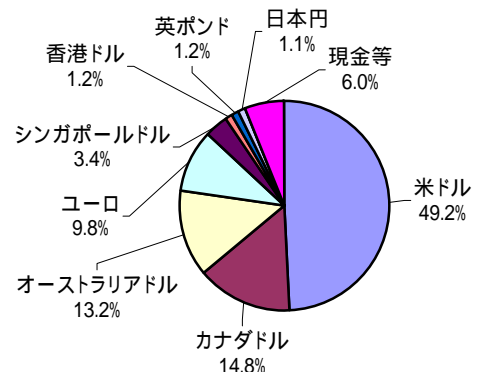
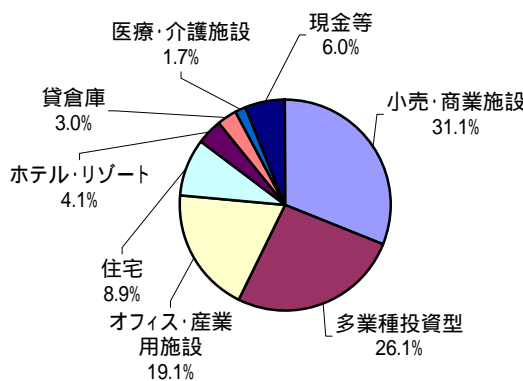
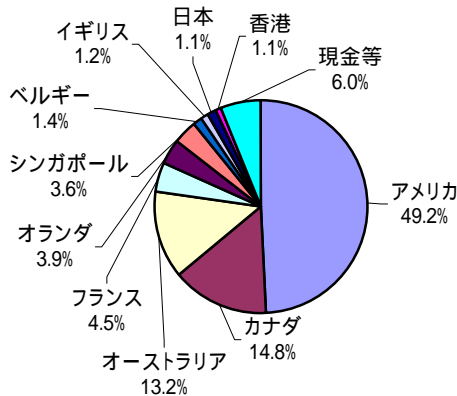


上記のファンド構成銘柄配当利回りは、費用、税金控除前のものです。また、実際の分配金利回りとは異なります。

国別構成比率*

業種別構成比率*

通貨別構成比率*



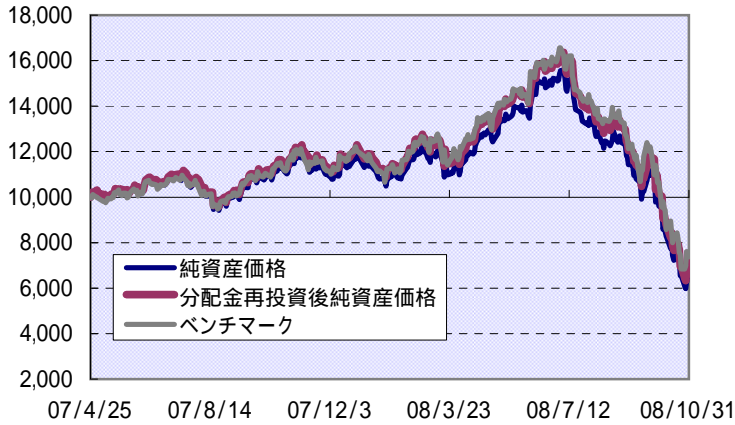
*比率はマザーファンドの対純資産総額比です。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合があります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。

組入れファンド ゴールドマン・サックス エンハンスト・コモディティ・サブ・トラストの運用状況

2008年10月31日現在

純資産価格の推移



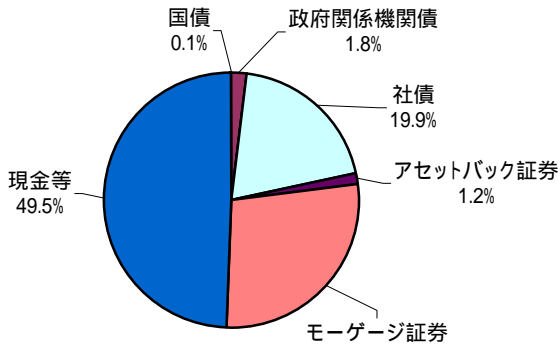
期間別騰落率 (%)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド(分配金再投資)	-33.23	-51.36	-49.07	-41.36	-	-	-31.03
ベンチマーク	-33.48	-46.86	-42.52	-37.01	-	-	-24.17

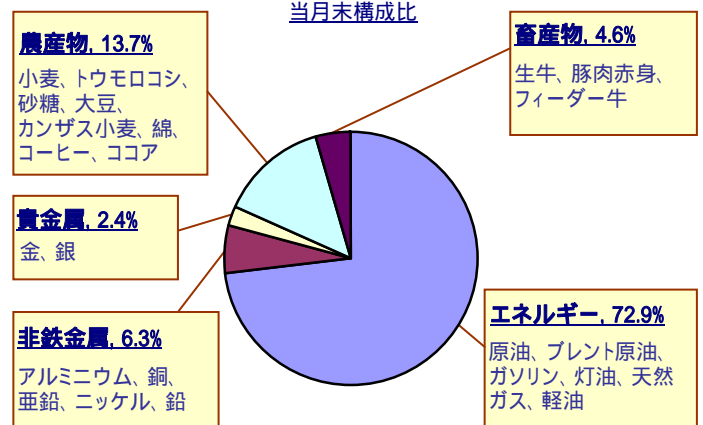
*設定来の騰落率は、2007年4月25日を基準に算出しています。

上記は本ファンド(三ツ星レシビ)が組入れているゴールドマン・サックス エンハンスト・コモディティ・サブ・トラストの実績であり、本ファンドそのものの実績ではありません。ゴールドマン・サックス エンハンスト・コモディティ・サブ・トラストは米ドル建て英領ケイマン諸島籍外国投資信託ですが、上記のグラフおよび騰落率算出においては円換算を行っています。円換算には三菱東京UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値(TTMレート)を用いております。なお、1口当たり純資産価格、分配金再投資後純資産価格およびベンチマークは、本ファンドの設定日(2007年4月25日)を10,000として指数化しています。ベンチマーク:S&P GSCIトータル・リターン・インデックス(米ドル・ベース)を円換算しています。

資産別構成比*



S & P GSCI 当月末構成比率 / 月次騰落率(米ドルベース)



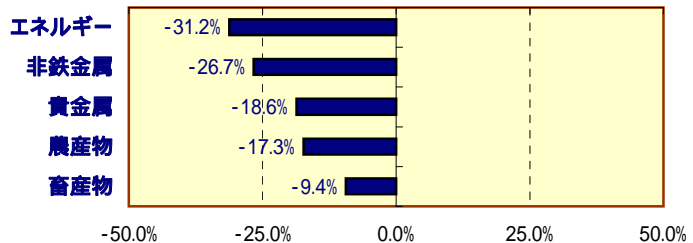
先物組入比率*

S&P GSCI先物 99.9%

債券運用部分の利回り

直接利回り 7.1%
最終利回り 9.6%

当月の騰落率



*比率はゴールドマン・サックス エンハンスト・コモディティ・サブ・トラストの対純資産総額比です。

出所:スタンダード&プアーズ「S&P GSCI」「GSCI」は、ザ・マグロウ・ヒル・カンパニーズの所有する登録商標でありゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(株)に対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは、本商品を支持、推奨、販売、販売促進するものではなく、また本商品への投資適合性について何ら表明するものではありません。GSCI(そのサブ・インデックスを含む)はゴールドマン・サックス社又はその関連会社によって所有・支持・承認されるものではありません。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。本資料に記載された過去の実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合があります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。



ゴールドマン・サックス
アセット・マネジメント

運用チームのコメント

2008年10月31日現在

世界株式市場

10月の外国株式市場は、米国・欧州ともに大幅な下落となりました。月初から、金融安定化法案の修正案の可決や各国中央銀行による流動性供給などが行われましたが、効果は限定的で、経済指標の悪化などにより先行き不透明感が強まったことで続落しました。中旬にはG7での具体策の合意や、米証券会社大手のモルガン・スタンレーへの増資が完了されたことなどを受けて過度な不安が後退したことから反発しました。しかし、下旬にかけては事業会社の業績下方修正などを受けて改めて景気後退が意識され、株価が乱高下しました。しかし、月末にかけては落ち着きを取り戻し、下落幅を縮めて月を終えました。

10月の米国株式市場は下落しました。10月は、月初から10日にかけてS&P500種株価指数やNYダウ工業株30種平均指数など主要な株価指数が8営業日連続で下落しました。前月末に否決された金融安定化法の修正案が可決されたことやFRB(米連邦準備制度理事会)による流動性供給、準備預金に対する付利などの効果は限定的で、9月ISM製造業景況指数が悪化していたことや非農業雇用者数が市場予想以上に急激に減少していたことなどから大幅な下落となりました。中旬は、米9月小売売上高が市場予想以上に大幅減少していたことなどを受けて下落する局面もありましたが、G7財務相・中央銀行総裁会議で欧米金融機関の経営破綻を防ぐための債務保証の合意や資金注入などの具体策の公表、モルガン・スタンレーへの増資が完了されたことなどを受けて過度な不安が後退したことから反発しました。下旬は、先行き不透明感の高まりなどから急騰と急落を繰り返す混乱した状態が続きました。事業会社が業績の下方修正を行ったことなどから景気後退が改めて意識されたことや、ヘッジファンドなどによる世界的なポジション解消の動きも売りを加速させたと思われます。しかし、27日に年初来安値を更新した後は、市場は落ち着きを取り戻し、上昇して月を終えました。

欧州株式市場も、月初、金融市場の混乱が実体経済へ与える悪影響への懸念が強まる中、下落基調での推移となりました。金融市場の混乱が続いていることに加えて、労働市場が悪化している状況を示す指標が公表されたことや、2009年の経済成長率の下方修正が行われたことが下落要因となりました。下旬にかけて主要先進国以外の国においても、経済・金融環境の悪化が意識されたことなどにより株価の下落は加速しました。しかし、米国同様に27日に年初来安値をつけた後は、割安感のある銘柄を中心に買い戻され下落幅を縮めました。

グローバル・リート市場

10月の世界リート市場は大きく値を下げる展開となりました。背景には、9月15日の米証券会社大手リーマン・ブラザーズの破綻以降、金融市場に信用不安が拡大したことが挙げられます。金融市場において米国の金融危機を発端とする更なる信用収縮への緊張が高まった結果、株式を中心とするリスク資産が全般的に大きく売られ、安全資産に資金が回帰する「質への逃避」の動きが前月よりも加速しました。また、流動性不足により、リートのリファイナンス(借り換え)など資金調達に対して懸念が生じたことも要因として挙げられます。

コモディティ市場

10月のコモディティ市場では、S&P GSCI指数が28.2%下落しました。米住宅市況の悪化を発端とした金融システム不安により、世界的に景気減速感が強まるなか、株式市場が大きく調整したことや米ドルが大きく上昇したことなどがマイナス要因となりました。加えて、世界の景気減速懸念が強まるにつれ、コモディティ需要が減退するとの懸念が強まりました。月中、全てのセクターが下落しました。最も下落したエネルギーセクターは、市場予想よりも悪化した経済指標などから、31.2%下落しました。原油価格の急落を受け、OPEC(石油輸出国機構)は目標生産日量を150万バレル引き下げることを決定しました。非鉄金属セクターは、世界的な景気減速による需要の減退を背景に、26.7%の下落となりました。貴金属セクターは米ドルの上昇、宝石類の需要減退、インフレ率の鈍化観測などがマイナス要因となり、18.6%の下落となりました。農産物セクターは、世界的な景気減速による食品、飼料、代替エネルギーなどの需要減退などにより、17.3%下落しました。なお、畜産物セクターは、9.4%の下落に留まりました。

為替市場

10月の為替市場は、日本円は主要通貨に対して上昇しました。レバレッジ解消とキャリートレードの巻き戻しにより、米ドル円相場は押し上げられ、1米ドル=90円の節目にあと一步の水準にまで上昇しました。急激な円高を受けて、輸出企業の業績悪化懸念が広がりましたが、10月最終週、日本政府は総合景気対策を打ち出す一方、日銀は政策金利を0.3%に引き下げました。これを受けて、円は対米ドルで、若干下落しました。米ドルは引き続きリスク回避の動きが支援材料となりました。欧州通貨は対米ドル、対円とも大幅な下落となり、主要通貨ではノルウェー・クローネとスウェーデン・クローナなどの下落が目立ちました。上旬、各国中央銀行が0.5%の協調利下げを実施しました。英国のGDP(国内総生産)速報値が市場予想を下回ったこと、欧州各国政府が金融機関に対する流動性の供給と債務保証を打ち出したことが材料視され、月後半になると欧州各国の金利は一段と低下しました。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目録見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見直し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合があります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。

詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

本ファンドの特徴

世界の高配当株式、世界の不動産投資信託(グローバル・リート)、商品(コモディティ)に投資することで、「値上がり益」と「配当、利息収益」を同時に追求します。資産配分は、世界の高配当株式50%、グローバル・リート30%、コモディティ20%を基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

(注)本ファンドの実質的な投資対象のうち、世界の高配当株式には日本の株式は含まれません。一方、グローバル・リートには日本のリートが含まれます。

本ファンドのリスクについて

本ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に外国株式やリート(不動産投資信託)、商品指数先物等を実質的な投資対象としますので、組入れた株式、リート、商品指数先物等の価格の変動や、株式の発行者およびリートの財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し損失を被ることがあります。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

本ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「株式投資リスク(価格変動リスク・信用リスク)」、「リート投資リスク」、「コモディティ投資リスク」、「為替リスク」および「アクティブ運用に関するリスク」などがあります。以下に記載するリスクは、「投資信託説明書(交付目論見書)」に記載するもののうち、一部のリスクを要約したものです。詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「リスクについて知りたい」をご覧ください。

株式投資リスク(価格変動リスク・信用リスク)

本ファンドは、外国株式を投資対象とする投資信託証券に投資しますので、本ファンドへの投資には、株式投資にかかる価格変動等の様々なリスクが伴うこととなります。本ファンドの基準価額は、株式等の組入る有価証券の値動きにより大きく変動することがあり、元金が保証されているものではありません。特に株式の下降局面では本ファンドの基準価額は大きく下落する可能性が高いと考えられます。

リート投資リスク

本ファンドは、世界のリート(不動産投資信託)を投資対象とする投資信託証券に投資しますので、本ファンドへの投資には、リート投資にかかる価格変動等の様々なリスクが伴うこととなります。本ファンドの基準価額は、リート等の組入る資産の値動きにより大きく変動することがあり、元金が保証されているものではありません。特に世界のリート市場の下降局面では、本ファンドの基準価額は大きく下落する可能性が高いと考えられます。リートへの投資リスクとしては、価格変動リスク、収益性悪化リスク、信用リスク、金利リスクなどが挙げられます。

コモディティ投資リスク

本ファンドが組入れる投資信託証券は、商品指数先物取引等を利用しS&P GSCIトータル・リターン・インデックスに概ね連動する投資成果を目指すため、本ファンドの基準価額は、S&P GSCIを構成する様々な商品先物市場の変動の影響を受けます。個々の商品先物の価格は、商品の需給関係の変化、天候、農業生産、貿易動向、為替レート、金利の変動、政治的・経済的事由および政策、疾病、伝染病、技術発展等の様々な要因に基づき変動します。商品先物価格が下落すれば、指数の下落要因となります。

為替リスク

本ファンドの実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。したがって、本ファンドへの投資には為替変動リスクが伴います。

アクティブ運用に関するリスク

本ファンドが投資する投資信託証券の組入れ銘柄は、参考指標とするインデックスの構成銘柄から大きく異なる場合があります。その結果、各投資信託証券の基準価額の値動きが、参考指標の動きから大きくかき離れることがあります。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合もあります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。

詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

お申込みメモ

ファンド概要

商品分類：追加型証券投資信託/ファンド・オブ・ファンズ
募集総額：1兆円を上限とします。
信託設定日：2007年4月25日
信託期間：原則として無期限
収益分配：毎月の決算時(毎月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)に、各資産からの配当、利息収益を中心に原則として収益分配を行います。また、基準価額水準や市場動向等によっては、最大で年4回、各資産の値上がり益や為替の評価益等も勘案して分配を行う場合があります。ただし、運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

お買付・ご換金

お買付およびご換金の申込受付：「ファンド休業日*」を除く毎営業日
* 英国証券取引所もしくはニューヨーク証券取引所の休業日またはロンドンの銀行もしくはニューヨークの銀行の休業日をいいます。
お買付・ご換金価額：お申込日の翌営業日の基準価額
お買付単位：販売会社によって異なります。
ご換金代金のお支払い：原則としてご換金申込日から起算して6営業日目からお支払いいたします。

お客さまの費用

お買付時に直接ご負担いただく費用
お申込手数料：3.675%(税込)を上限として、販売会社が定める料率
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
実質信託報酬(概算)：年率 1.5705%(税込)
〔本ファンドの信託報酬 + 組入れ投資信託証券の報酬〕
〔年率 1.4805%(税込) + 年率 0.45% × 20% = 0.09%〕
信託事務の諸費用：監査費用や印刷費用など信託事務の諸費用が信託財産の純資産総額の年率0.05%相当額を上限として定率で本ファンドより差引かれます。このほか、組入れる投資信託証券においても、各投資信託証券の信託事務の処理等に要する諸費用等が支払われます。
その他の費用：有価証券売買時の売買委託手数料や資産を外国で保管する場合の費用等(組入れる投資信託証券において発生したものを含まず)については、ファンドより実費として間接的にご負担いただきますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

ご換金時に直接ご負担いただく費用

換金手数料：なし
信託財産留保額：なし

上記は基本資産配分の場合の信託報酬率です。配分比率は信託財産の時価変動の影響を受けるため、それに伴って全体の信託報酬率も変動します。

(注1) 上記の手数料等の合計額については、ご投資家の皆さまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、本ファンドの実質的な投資対象には上場リートが含まれますが、当該上場リートは市場の需給により価格形成されるため、費用は表示しておりません。

(注2) 原則、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額に対して課税されます。なお、個人の受益者については、2009年1月1日以降、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の譲渡益が課税の対象となります。

委託会社その他関係法人の概要

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(委託会社)	販売会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号	本ファンドの販売業務等を行います。販売会社については、下記の照会先までお問い合わせください。
加入協会：日本証券業協会	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
社団法人投資信託協会	電話03(6437)6000(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)
社団法人日本証券投資顧問業協会	ホームページ・アドレス：www.gsam.co.jp
信託財産の運用の指図等を行います。	

住友信託銀行株式会社(受託銀行)
信託財産の保管・管理等を行います。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合があります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。

詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

販売会社一覧

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券 業協会	(社)投資信 託協会	(社)日本証 券投資顧 問業協会	(社)金融先 物取引業 協会
株式会社SBI証券	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第44号				
株式会社ジャパネット銀行	登録金融 機関	関東財務局長(登金) 第624号				
株式会社中国銀行	登録金融 機関	中国財務局長(登金) 第2号				
ジェット証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第84号				
日興コーディアル証券株式会社 (投信スーパーセンター専用)	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第129号				
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・ コーポレーション・リミテッド	登録金融 機関	関東財務局長(登金) 第105号				
前田証券株式会社	金融商品 取引業者	福岡財務支局長(金 商)第5号				
楽天証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第195号				
ゴールドマン・サックス証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第69号				

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは投資信託証券など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。上記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値・データは将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された市場やポートフォリオの見通し等は、本資料作成時点でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無しに変更する場合があります。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。